



LPI-Japan主催

HTML5 プロフェッショナル認定試験 レベル1 ポイント解説 無料セミナー

2016年1月30日

講師：大藤 幹

(株式会社クリーク・アンド・リバー社 認定講師)



本日解説する主な内容

- 試験概要（出題範囲と重要度）
- HTML5の重要ポイント
- CSS3の重要ポイント
- その他の重要ポイント

HTML5プロフェッショナル認定試験

試験概要



2つのレベル



HTML5 Level.1

→ Markup Professional

マルチデバイスに対応した静的なWebコンテンツを HTML5を使ってデザイン・作成できる。



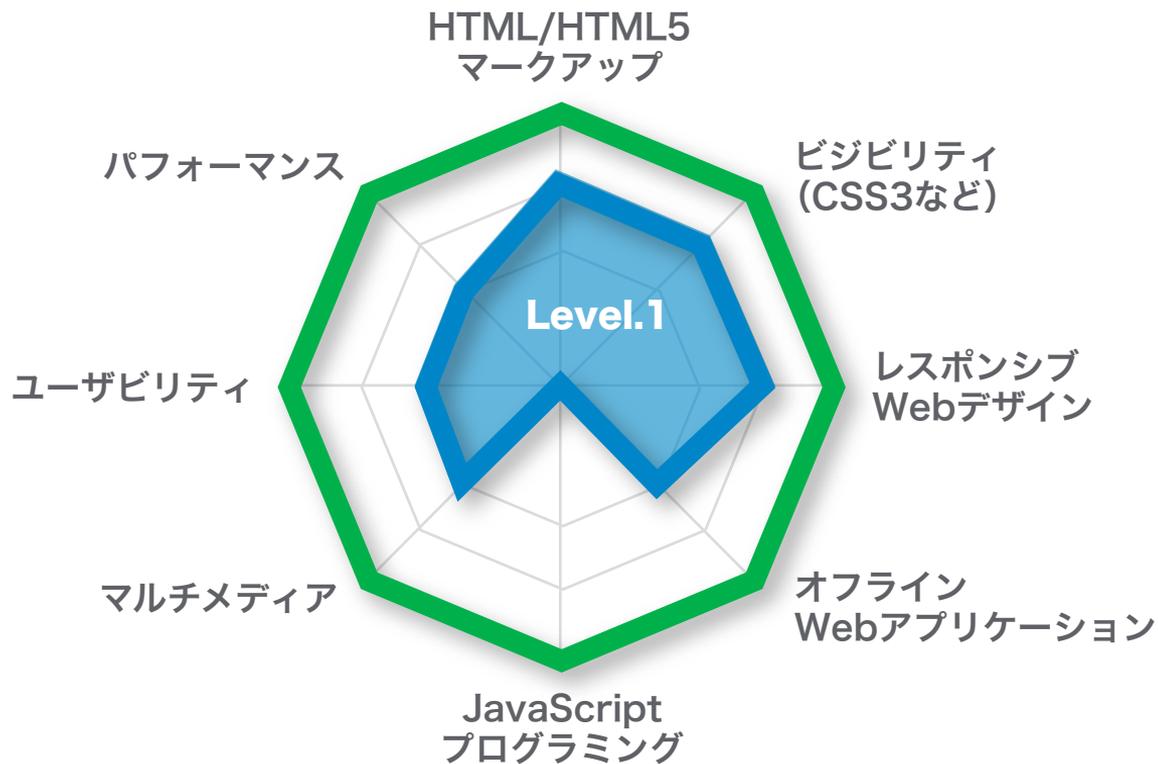
HTML5 Level.2

→ Application Development Professional

システム間連携や最新のマルチメディア術に対応したWebアプリケーションや動的Webコンテンツの開発・設計ができる。

Level.1 

Level.2 





レベル1 試験概要



所要時間	90分 (機密保持契約とアンケートの時間を含む)
試験問題数	約60問
有意性の期限	5年間
受験料	¥15,000 (税抜)

合格点は何点？



約7割の正答率で合格

回答パターンは？



単一選択 ・ **複数選択** ・ **記述式**



Miki Ofuji

has successfully passed LPI-Japan HTML5 Professional Certification Level.1 Exam and attained

LPI-Japan HTML 5 Professional Certification Level.1

LPI-Japan certifies you as an HTML5 Professional Certification Level.1 Certified Professional for the term shown below.

Acquired
On the 11th day of October 2013

Active
Until the 1th day of January 2019



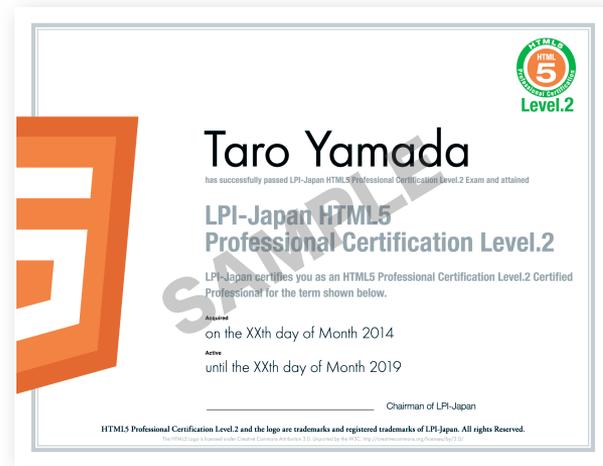
Chairman of LPI-Japan

trademarks and registered trademarks of LPI-Japan. All rights Reserved.
the W3C: <http://creativecommons.org/licenses/by/3.0/>



認定証・認定カード

認定証



認定カード



認定者ロゴ (名刺用)





オフィシャルサイト

<http://www.html5exam.jp/>

Twitter

[@html5Cert](https://twitter.com/html5Cert)

Facebook

<https://www.facebook.com/html5exam>

HTML5プロフェッショナル認定試験

出題範囲と重要度



LPHDをお持ちでない方

受験者ログイン

資料請求・お問い合わせ よくあるご質問

Google™カスタム検索



資格取得のメリット



試験概要



受験対策



受験のお申込み



教育機関・企業・法人の皆様

HOME > 試験概要 > HTML5 Professional Certification Level.1 出題範囲



いいね!

シェア 14

ツイート



ブックマーク

1



資格取得のメリット



試験概要

▶ HTML5 Professional Certification Level.1について

▶ HTML5 Professional Certification Level.2について

HTML5 Professional Certification Level.1 出題範囲

▶ HTML5 Professional Certification Level.2 出題範囲

▶ 参考資料ダウンロード



受験対策



受験のお申込み

HTML5 Professional Certification Level.1 出題範囲

各項目について

重要度

試験における各分野における重要度の相対値で、おおよその問題比率となります。

説明（望まれるスキル）

各分野の概要について記述しています。

主要な知識範囲

認定にあたって必要となる知識範囲について記載しています。

重要な技術要素、タグ、ユーティリティ

1.1 Webの基礎知識

- 1.1.1 HTTP, HTTPSプロトコル
- 1.1.2 HTMLの書式
- 1.1.3 ネットワーク・サーバ関連技術の概要
- 1.1.4 Web関連技術の概要

1.2 CSS3

- 1.2.1 スタイルシートの基本
- 1.2.2 CSSデザイン
- 1.2.3 カスケード（優先順位）

1.3 HTMLの要素と属性

- 1.3.1 HTML4.01以前の要素および属性
- 1.3.2 HTML5で新しく加わった要素および属性
- 1.3.3 HTML5で廃止されたタグおよび属性

1.4 レスポンシブWebデザイン

- 1.4.1 マルチデバイス対応ページの作成
- 1.4.2 メディアクエリ
- 1.4.3 スマートフォンサイト最適化

1.5 オフラインWebアプリケーション

- 1.5.1 オフラインWebアプリケーション（概要とマニフェスト）



出題範囲ごとの重要度

1.1 Webの基礎知識

- 1.1.1 重要度：★★★★★★★ 7
- 1.1.2 重要度：★★★★★★★ 8
- 1.1.3 重要度：★★★★★★ 6
- 1.1.4 重要度：★★★★★★ 6

1.2 CSS3

- 1.2.1 重要度：★★★★★★ 6
- 1.2.2 重要度：★★★★★★★ 9
- 1.2.3 重要度：★★ 2

1.3 HTMLの要素と属性

- 1.3.1 重要度：★★★★★★★ 7
- 1.3.2 重要度：★★★★★★★ 10
- 1.3.3 重要度：★★★★★ 5

1.4 レスポンシブWebデザイン

- 1.4.1 重要度：★★★★ 4
- 1.4.2 重要度：★★★★ 4
- 1.4.3 重要度：★★★ 3

1.5 オフラインWebアプリケーション

- 1.5.1 重要度：★★ 2



重要度とは？

重要度

試験における各分野における重要度の相対値で、おおよその問題比率となります。



レベル1の問題比率

1.1 Webの基礎知識

34%

1.2 CSS3

21%

1.3 HTMLの要素と属性

28%

1.4 レスポンシブWebデザイン

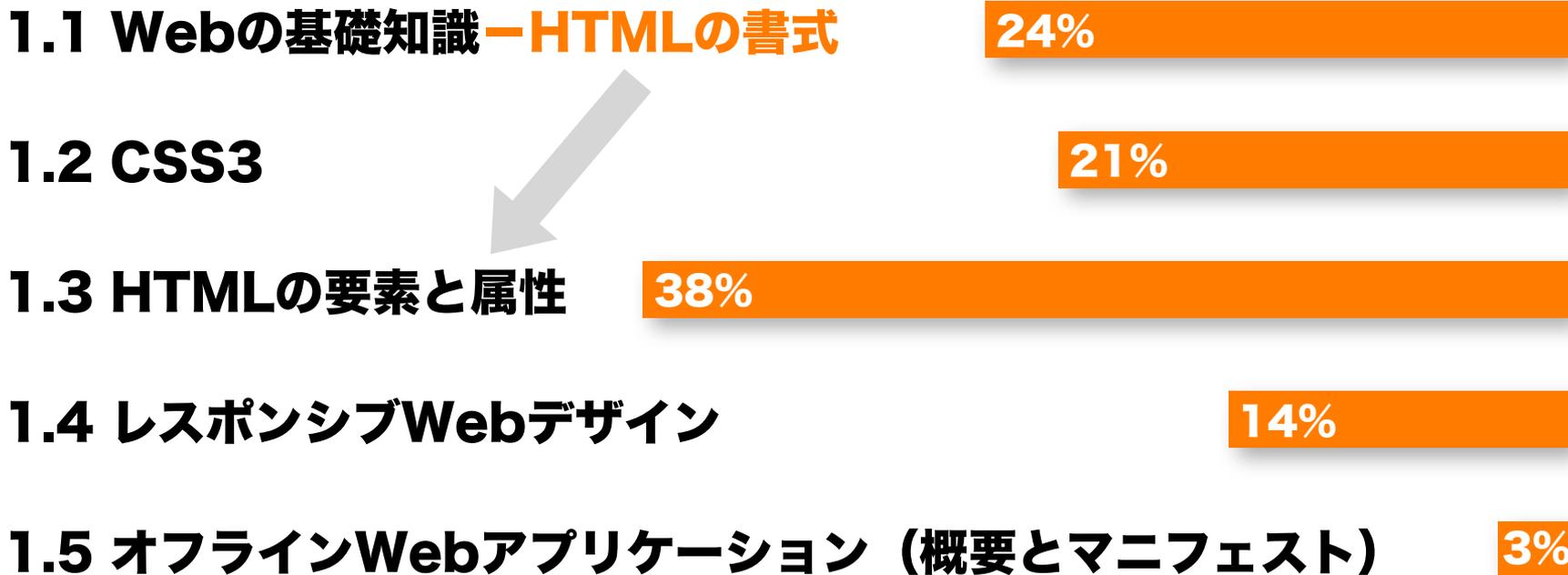
14%

1.5 オフラインWebアプリケーション（概要とマニフェスト）

3%



レベル1の問題比率





必ず正解すべき問題

1.2.3 CSS3のカスケード（優先順位）

3%

1.5.1 オフラインWebアプリケーション（概要とマニフェスト）

3%

HTML5の 重要ポイント

1.1.2 HTMLの書式

重要度 : ★★★★★★★★ 8

【出題比率 : 10%】



HTML5文書の 全体構造



HTML5文書の全体構造

```
<!DOCTYPE html>  
<html lang="ja">  
<head>  
  <meta charset="UTF-8">  
  <title>○○○</title>  
</head>  
<body>  
  
</body>  
</html>
```

【問題】

HTML5のDOCTYPE宣言として使用できないものをすべて選びなさい。

- A. `<!DOCTYPE html>`
- B. `<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.0//EN">`
- C. `<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01//EN">`
- D. `<!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">`
- E. `<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Strict//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-strict.dtd">`

【問題】

HTML5の文書において省略可能な要素をすべて選びなさい。

- A. html要素
- B. head要素
- C. meta要素
- D. title要素
- E. body要素

【問題】

HTML5の文書において開始タグおよび終了タグを省略可能な要素をすべて選びなさい。

- A. html要素
- B. head要素
- C. meta要素
- D. title要素
- E. body要素

`<link rel="stylesheet" href="style.css">`

`<style>`

• • •

`</style>`

`type="text/css"`



`<script>`

• • •

`</script>`

`type="text/javascript"`



1.3.3

HTML5で廃止されたタグおよび属性

重要度 : ★★★★★ 5

【出題比率 : 6%】



HTML5で廃止された要素 (13種類)

center要素, font要素, basefont要素

big要素, strike要素, acronym要素, tt要素

applet要素, dir要素, isindex要素

frameset要素, frame要素, noframes要素



HTML5で廃止された属性 (約120種類)

※廃止理由の約7割 → 属性ではなくCSSを使用すべき

body要素

text属性, link属性, vlink属性, alink属性,
bgcolor属性, background属性

その他の要素

align属性, valign属性, border属性, size属性,
width属性, height属性など

【問題】

HTML5のimg要素で廃止された属性をすべて
選びなさい。

- A. align属性
- B. name属性
- C. border属性
- D. width属性
- E. height属性

1.3.2

HTML5で新しく加わった 要素および属性（変更された要素）

重要度 : ★★★★★★★★★★ 10

【出題比率：13%】



HTML5で大きく変更された主要素 (8種類)

small要素, strong要素,

i要素, b要素, s要素, u要素,

hr要素, dl要素

HTML4

小さな文字で表示

HTML5

一般的な印刷物において小さな文字で印刷されるような部分など、補足情報的な注記や解説部分をマークアップするために使用。

【適用対象例】

Copyright、免責事項、法的規制、警告、帰属

```
<footer>
  <ul>
    <li><a href="#">プライバシーポリシー</a></li>
    <li><a href="#">サイトマップ</a></li>
    <li><a href="#">免責事項</a></li>
  </ul>
  <p>
    <small>Copyright © 2016 ○○○. All rights reserved.</small>
  </p>
</footer>
```

HTML4

em要素よりも強い強調

HTML5

文章のその部分が**重要**・**深刻**・**緊急**のいずれかであることを強く示す。入れ子で度合いを高めることも可能。em要素とは異なり、文章のもつ意味合いを変化させることはない。



strong要素の使用サンプル

`<h1>`第1章 ``県の魚がクルマエビ!?```</h1>`

`<p>`
``注意``：用法・用量を守ってお使いください。
`</p>`

HTML4

横罫線 (horizontal rule)

HTML5

段落レベルでの主題の変わり目。

たとえば、同じセクション内で話題が切り替わる
ところ、物語において場面が切り替わる
ところで使用。



hr要素の使用サンプル

```
<article>
```

```
• • •
```

```
<hr>
```

```
<p>
```

次に、アクセシビリティの観点からHTML5の仕様を見てみましょう。

```
</p>
```

```
• • •
```

```
</article>
```

HTML4

定義リスト (definition list) 。
会話のマークアップに使用できる。

HTML5

説明リスト (description list) 。
各項目がdt要素とdd要素のペア形式になっている
タイプのリスト。
定義の意味がなくなった。
会話をマークアップするには不適切。

<dl>

<dt><dfn>小倉トースト</dfn></dt>

<dd>マーガリンやバターを塗ったトーストに小倉あんをのせて食べる名古屋発祥の軽食。喫茶店のモーニングサービスとして提供する店も多い。

</dd>

</dl>

HTML4

```
<dl>
```

```
<dt>大藤</dt><dd>大阪は初めてなんです。</dd>
```

```
<dt>深田</dt><dd>あら、意外ですね。</dd>
```

```
</dl>
```

HTML5

```
<p>大藤：大阪は初めてなんです。</p>
```

```
<p>深田：あら、意外ですね。</p>
```

HTML4

イタリック (italic) で表示

HTML5

文章全体の中で、その部分だけが異なる性質・状態のものであることを示す。

たとえば、そこだけ言語が異なる部分、物語における「夢の中のシーン」や「声に出さずに頭の中で考えていること」、「学名」「専門用語」「欧文での船名」など。

<p>

愛知県の「県の魚」はクルマエビ（<i>Marsupenaeus japonicus</i>）である。

</p>

HTML4

太字 (bold) で表示

HTML5

実用的な意味で目立たせておいた方が良いと思われる部分。その部分が重要であるといった意味合いは含まない。

概要説明における「キーワード」や、レビュー記事における「製品名」、記事の「リード文」などに使用する。



b要素の使用サンプル

<p>

この章では、WAI-ARIAについて説明します。

</p>

HTML4

取消線付き (strike-through) で表示

HTML5

すでに正しい情報ではなくなってしまった部分、
またはすでに関係のない情報となってしまった
部分。



s要素の使用サンプル

<p>

大幅値引き！ <s>9,800円</s> 4,980円！

</p>

HTML4

下線 (underline) 付き で表示

HTML5

耳で聞いただけではわからないけれども、表示上は明確に示される「テキストではない注釈」のつけられている部分。用途は限定的。

【適用対象】

中国語の固有名詞、スペルが間違っている箇所



u要素の使用サンプル

<p>

This <u>izu</u> a pen.

</p>

1.3.2

HTML5で新しく加わった 要素および属性

重要度 : ★★★★★★★★★★ 10

【出題比率 : 13%】



セクシヨン



セクションとは？

**見出しによって示された主題の
およぶ範囲にあるコンテンツのグループ**



章や節など

要素名	要素のあらわすもの・役割
section	一般的なセクションを示す（他のセクション要素が適当でないセクションにはこれを使用する）。
article	ニュースの記事やブログの記事のように、内容がそれだけで完結しているセクションを示す。ブログの各コメントにも使用する。
aside	メインコンテンツには含まれないコンテンツのセクションを示す。サイドバーに配置するような各種コンテンツや広告など。
nav	グローバル・ナビゲーションなど、主要なナビゲーションであることを示す。主要でないナビゲーションには使用しない。



アウトラインとは？

セクションと見出しがセットになっているという
前提で、文書から見出しのみを抜き出し、そこに
連番とインデントを加えることで文書構造を示し
たもの。

1. 本日も名古屋めし

1. ひつまぶし

2. 台湾ラーメン

1. 台湾ラーメンアメリカン

3. 味噌煮込うどん



セクショニングルートとは？

**その要素の外部とは無関係の
アウトラインを独自に持つ要素**



body要素、blockquote要素、td要素、fieldset要素、figure要素

**セクション内の最初の見出しはそのセクションの見出し。
それ以外の見出しがあれば、そこに暗黙のセクションがある
ものと認識する。**

- ▶ **見出しの階層が前の見出しと同じか高ければ、前のセクションを終了して新しい暗黙のセクションを開始する。**
- ▶ **見出しの階層が前の見出しよりも低ければ、今のセクションの中で暗黙のサブセクションを開始する。**



**セクション以外で
追加された要素**

要素名	要素のあらわすもの・役割
header	それを含むもっとも近いセクションまたはセクショングループのヘッダーであることを示す要素。一般に、ロゴ画像や検索フォーム、ナビゲーションなどを含む部分。
main	その範囲の内容が文書またはアプリケーションの（body要素全体における）メインコンテンツであることを示す要素。文書内に1つしか配置できない。
footer	それを含むもっとも近いセクションまたはセクショングループのフッターであることを示す要素。下にあっても上にあってもOK。

要素名	要素のあらわすもの・役割
mark	ある特定の部分に注目してもらうために目立つように（ハイライト表示に）した部分。
data	要素内容と一緒に「要素内容を機械可読形式にしたデータ」も提供する要素。機械可読のデータを指定するvalue属性は必須。
time	「機械可読形式にした日付や時刻のデータ」を提供するための要素。機械可読のデータは、要素内容として格納することもできる。
bdi	Unicodeの双方向アルゴリズムから分離・独立（isolate）された範囲（周囲のテキストに影響を与えないようにする）。
wbr	英単語の途中など、通常は行の折り返しが行われない範囲において、改行可能な位置を示す。空要素。

要素名	要素のあらわすもの・役割
ruby	ルビをふる範囲全体
rb	ruby base text → ルビをふる漢字部分
rt	ruby text → ルビ・ふりがな
rtc	ruby text container → rt要素のグループ
rp	ruby parentheses → ルビ未対応用のカッコ

おしや まん べ

長万部

← **rt** (ruby text) 要素

← **rb** (ruby base text) 要素

`<ruby>`

`<rb>`長万部`</rb>`

`<rt>`おしゃまんべ`</rt>`

`</ruby>`

`<ruby>`

長`<rb>`万`</rb>``<rb>`部`</rb>`

`<rt>`おし^ゃ`</rt>``<rt>`まん`</rt>``<rt>`べ^ゝ`</rt>`

`</ruby>`

おしや まん べ
長万部
osha man be



<ruby>

長<rb>万</rb><rb>部</rb>

<rt>おしや</rt><rt>まん</rt><rt>べ</rt>

<rtc>

<rt>osha</rt><rt>man</rt><rt>be</rt>

</rtc>

</ruby>

<ruby>

<rb>長万部</rb>

<rp> (</rp><rt>おしやまんべ</rt><rp>) </rp>

</ruby>



長万部 (おしやまんべ)

要素名	要素のあらわすもの・役割
figure	メインコンテンツから参照される図表・図版（写真やソースコードなども含む）
figcaption	figure要素のキャプション

要素名	要素のあらわすもの・役割
audio	音声データを組み込む要素。音声データのURLをsrc属性に指定。
video	動画データを組み込む要素。動画データのURLをsrc属性に指定。
source	形式の異なる複数のデータを指定したい場合に使用。
track	同期させるテキスト・トラック（字幕など）を指定する要素。
embed	プラグインを使用するデータを組み込むための要素。
canvas	ビットマップの動的グラフィックを表示。JavaScriptで制御。

要素名	要素のあらわすもの・役割
meter	ある範囲のどの位置かを示すフォーム部品（メーター）
progress	タスクの進行状況を示すフォーム部品（プログレスバー）
datalist	input要素の選択肢（サジェスト機能のように入力候補を表示）
output	他のフォーム部品からの計算結果を表示させるフォーム部品
keygen	公開鍵暗号における公開鍵・秘密鍵のペアを生成するフォーム部品



グローバル属性

属性名	値
id	固有の名前
class	種類を示す名前
title	補足情報 (要素によっては特定の意味を持つ)
lang	言語コード
style	CSSの「プロパティ: 値;」
accesskey	ショートカットキー
tabindex	タブキーによる移動の順序 (フォーカス可能にする)
dir	文字表記の方向 (ltr/rtl/auto)

属性名	値
contenteditable	編集の可・不可 (true/false)
spellcheck	スペルチェックをするかどうか (true/false)
translate	ローカライズの際に翻訳するかどうか (yes/no)
hidden ※論理属性	非表示 (指定するとtrue/指定しないとfalse)



カスタムデータ属性

data-*属性



カスタムデータ属性とは？

- データを格納するのにふさわしい属性がない場合に、制作者が任意の要素に追加できる独自の属性
- サイトの内部のスクリプトなどで利用することを想定して用意されたもの
 - ※ サイトの外部から利用するためのものではない



カスタムデータ属性の使い方

- 属性名は必ず「**data-**」ではじめる
- 「**data-**」のあとに1文字以上必要
- どの要素にいくつでも、任意の値で指定可能

※ <http://www.w3.org/TR/html5/dom.html#global-attributes>

<li data-length="11m32s">弦楽四重奏曲第1番

<li data-length="08m55s">弦楽四重奏曲第2番

<li data-length="22m04s">弦楽四重奏曲第3番

<li data-length="13m46s">弦楽四重奏曲第4番

<li data-length="30m00s">弦楽四重奏曲第5番

※各曲の長さをdata-length属性であらわした例

※曲の長さで並べ替えることなどが可能となる

WAI-ARIAの属性

role属性・aria-*属性



WAI-ARIAとは？

ウェイ

アリア

WAI-ARIA



Web Accessibility Initiative

Accessible Rich Internet Applications

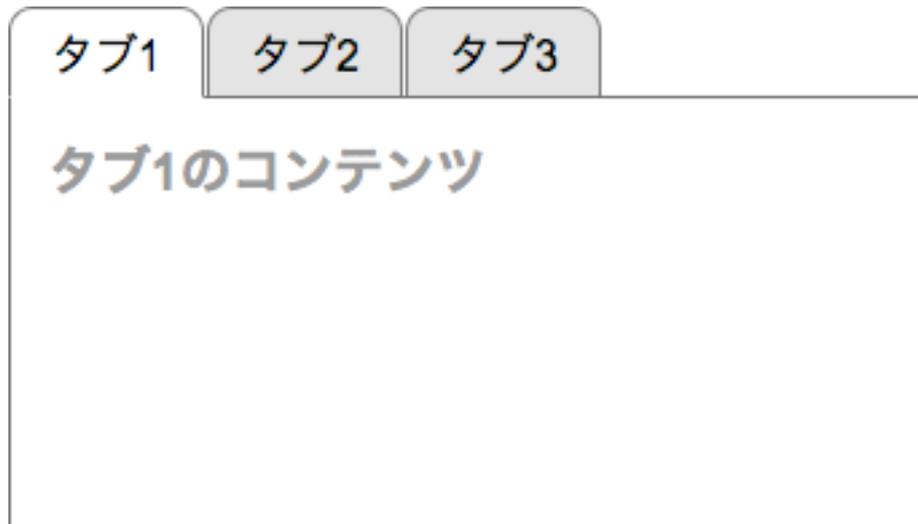
アクセシブルなリッチ・インターネット・アプリケーション向けの
61種類の要素型と35種類の属性



role属性



aria-○○○属性





role="tab", role="tablist", role="tabpanel" の例 (2)

```
<ul>
```

```
  <li>タブ1</li>
```

```
  <li>タブ2</li>
```

```
  <li>タブ3</li>
```

```
</ul>
```

```
<div> ~タブ1のコンテンツ~ </div>
```

```
<div> ~タブ2のコンテンツ~ </div>
```

```
<div> ~タブ3のコンテンツ~ </div>
```

```
<ul role="tablist">
```

```
  <li role="tab">タブ1</li>
```

```
  <li role="tab">タブ2</li>
```

```
  <li role="tab">タブ3</li>
```

```
</ul>
```

```
<div role="tabpanel"> ~タブ1のコンテンツ~ </div>
```

```
<div role="tabpanel"> ~タブ2のコンテンツ~ </div>
```

```
<div role="tabpanel"> ~タブ3のコンテンツ~ </div>
```



role="tab", role="tablist", role="tabpanel"のイメージ

<tablist>

<tab>タブ1</tab>

<tab>タブ2</tab>

<tab>タブ3</tab>

</tablist>

<tabpanel> ~タブ1のコンテンツ~ **</tabpanel>**

<tabpanel> ~タブ2のコンテンツ~ **</tabpanel>**

<tabpanel> ~タブ3のコンテンツ~ **</tabpanel>**

```
<ul role="tablist">
```

```
  <li role="tab" id="t1">タブ1</li>
```

```
  <li role="tab" id="t2">タブ2</li>
```

```
  <li role="tab" id="t3">タブ3</li>
```

```
</ul>
```

```
<div role="tabpanel" aria-labelledby="t1"> ~ </div>
```

```
<div role="tabpanel" aria-labelledby="t2"> ~ </div>
```

```
<div role="tabpanel" aria-labelledby="t3"> ~ </div>
```



role="presentation" の例 (1)

`<h1 role="presentation"> . . . </h1>`

`<p role="presentation" > . . . </p>`

`<div> . . . </div>`



role="presentation" の例 (2)

```
<table role="presentation">
```

```
<tr>
```

```
<td aria-owns="rd1 rd2" id="sex">
```

```
  性別
```

```
</td>
```

```
<td role="radiogroup" aria-labelledby="sex">
```

```
<label><input type="radio" id="rd1" . . . >男性</label>
```

```
<label><input type="radio" id="rd2" . . . >女性</label>
```

```
</td>
```

```
</tr>
```

```
</table>
```



WAI-ARIAについて詳しく知りたい方は……



**Kindleの電子書籍ですが、
無料アプリをインストール
すれば、PCでもスマホでも
閲覧できます！**

1.3.1

HTML4.01以前の要素および属性

重要度 : ★★★★★★★ 7

【出題比率 : 9%】

【問題】

HTML5のid属性の指定方法として正しいものをすべて選びなさい。

A. id=""

B. id="123"

C. id="_abc"

D. id="(^_^;)"

E. id="top container"

【問題】

HTML5のa要素の使い方として明らかに間違っているものをすべて選びなさい。

A. `<a> ... `

B. ` ... `

C. ` ... `

D. ` ... `

E. `<h1> ... </h1>`



トランスペアレントとは？

- HTML5から登場したコンテンツモデルの1つ
- コンテンツモデルは親要素と同じになる
- 元々そこにあって問題ない要素であれば、トランスペアレントの要素のタグを付けられる

【問題】

HTML5のimg要素に関する次の説明のうち、間違っているものをすべて選びなさい。

- A. alt属性は状況によっては省略可能
- B. width属性の値にはピクセル数が指定できる
- C. height属性の値にはピクセル数が指定できる
- D. width属性の値には%をつけて指定できる
- E. height属性の値には%をつけて指定できる

【問題】

HTML5のtable要素のborder属性の指定方法として正しいものをすべて選びなさい。

- A. border=""
- B. border="0"
- C. border="1"
- D. border="2"
- E. border="1025"



Tables should not be used as layout aids.



If a table is to be used for layout it **must be marked with the attribute **role="presentation"**.**

CSS3の 重要ポイント

1.2.1 スタイルシートの基本

重要度 : ★★★★★★ 6

【出題比率 : 8%】



セレクタ

スタイルの適用先を示す部分がセレクトア



```
div#wrapper {  
  width: 900px;  
  padding: 1em;  
  . . .  
}
```



```
セレクトア {  
  プロパティ: 値;  
  プロパティ: 値;  
  . . .  
}
```

CSS2.1

[属性名]

[属性名 = "属性値全体"]

[属性名 ~ = "属性値の一つ"]

[属性名 | = "属性値の-の前"]

CSS3

[属性名 ^ = "開始文字列"]

[属性名 \$ = "終了文字列"]

[属性名 * = "含まれる文字列"]



CSS2.1とCSS3の疑似要素の書式の違い

CSS2.1

- `:first-letter`
- `:first-line`
- `:before`
- `:after`

CSS3

- `::first-letter`
- `::first-line`
- `::before`
- `::after`



セレクタの組み合わせ

CSS2.1

セレクタA セレクタB

※Aの中に含まれるB

セレクタA > セレクタB

※Aの子要素であるB

セレクタA + セレクタB

※Aの直後にあるB

CSS3

セレクタA ~ セレクタB

※Aよりも後にあるB



CSS3の疑似クラス1

:first-child

最初の要素に適用 **CSS2.1**

:first-of-type

最初の要素に適用 (同一要素)

:last-child

最後の要素に適用

:last-of-type

最後の要素に適用 (同一要素)

※「nth」は「○th」、つまり「4th」や「5th」のような「n番目」の意味

:nth-child(式)

前からn番目に適用

:nth-last-child(式)

後ろからn番目に適用

:nth-of-type(式)

前からn番目に適用 (同一要素)

:nth-last-of-type(式)

後ろからn番目に適用 (同一要素)

:nth-child(7)

7番目の要素に適用

:nth-child(2n+1)

奇数番目の要素に適用 (an+b形式)

:nth-child(2n+0)

偶数番目の要素に適用 (an+b形式)

:nth-child(odd)

奇数番目の要素に適用 (キーワード)

:nth-child(even)

偶数番目の要素に適用 (キーワード)



CSS3の疑似クラス3

:only-child

一人っ子の要素に適用

:only-of-type

一人っ子の要素に適用 (同一要素)



CSS3の疑似クラス4

:disabled

disabled状態の要素に適用

:enabled

disabled状態ではない要素に適用

:checked

checked状態の要素に適用



CSS3の疑似クラス5

:target

「#○○○」リンクのジャンプ先に適用

:root

ルート要素 (html要素) に適用

:empty

内容が空の要素に適用

:not(セクタ)

「セクタ」に該当しない要素に適用

1.2.3 カスケード（優先順位）

重要度 : ★★★ 2

【出題比率 : 3%】



CSS競合時の優先順位について

- CSSの表示指定が競合した場合の優先度はセレクトア
で決められる
- セレクトアを使用しない「style属性」による指定は最
優先される

セレクタによる優先順位の計算方法

セレクタに含まれる次のものをそれぞれカウントして3桁の数字を作成
その3桁の数字が大きなものほど優先順位が高くなる

IDセレクタの数



属性関連セレクタの数

(クラスセレクタ、属性セレクタ、
疑似クラスの数)



要素関連セレクタの数

(タイプセレクタ、疑似要素の数)



※ユニバーサルセレクタ (*) はカウントしない

:not(セレクト)

- :not() 自体は疑似クラスとしてはカウントしない
- () 内のセレクトだけを普通のセレクトとしてカウント

div



ID	属性	要素
0	0	1

.inner



ID	属性	要素
0	1	0

div.inner



ID	属性	要素
0	1	1

#logo



ID	属性	要素
1	0	0

div#logo



ID	属性	要素
1	0	1

body div#logo



ID	属性	要素
1	0	2

1.2.2 CSSデザイン

重要度 : ★★★★★★★★ 9

【出題比率 : 11%】



色と半透明の指定方法

rgb(Red, Green, Blue)



rgba(Red, Green, Blue, 不透明度 Alpha)

```
color: rgba( 255, 255, 255, 0.2 );
```

```
color: rgba( 255, 255, 255, 0.4 );
```

```
color: rgba( 255, 255, 255, 0.6 );
```

```
color: rgba( 255, 255, 255, 0.8 );
```

```
color: rgba( 255, 255, 255, 1.0 );
```

hsla(Hue, Saturation, Lightness, Alpha)



色相

0



360



彩度

0%



100%



明度

0%



100%

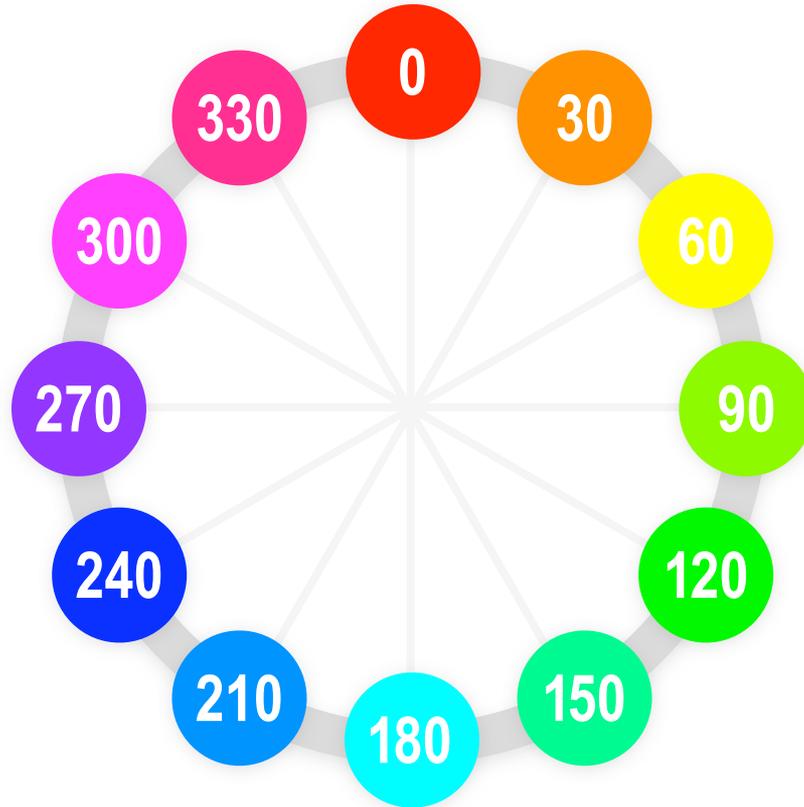


不透明度

0.0



1.0



```
#box01{ opacity: 0.1 };
```

```
#box02{ opacity: 0.2 };
```

```
#box03{ opacity: 0.3 };
```

```
#box04{ opacity: 0.4 };
```

```
#box05{ opacity: 0.5 };
```

```
#box06{ opacity: 0.6 };
```

```
#box07{ opacity: 0.7 };
```

```
#box08{ opacity: 0.8 };
```

```
#box09{ opacity: 0.9 };
```

```
#box10{ opacity: 1.0 };
```

回轉・移動・拡大縮小





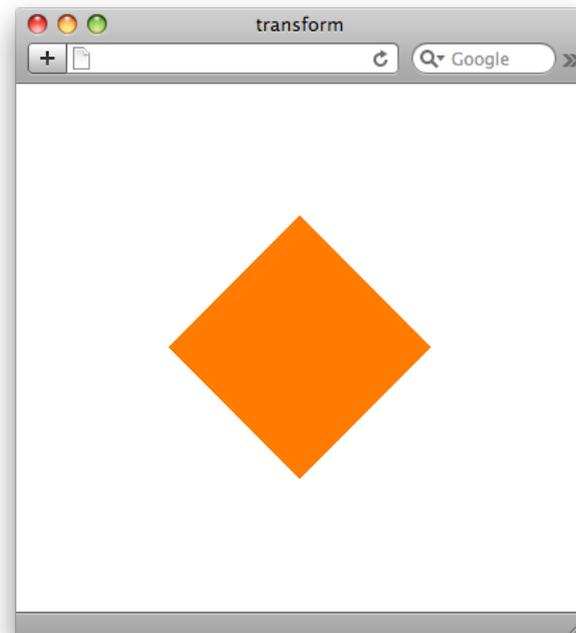
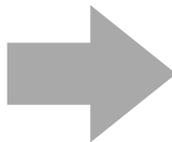
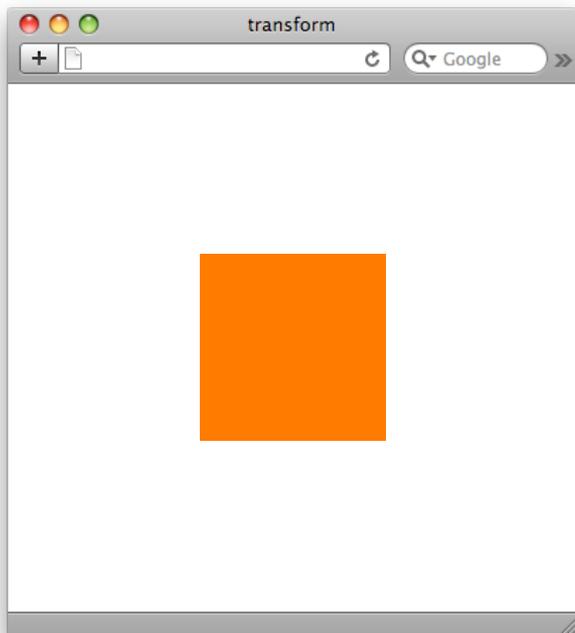
transform: rotate(45deg);

transform: translate(50px);

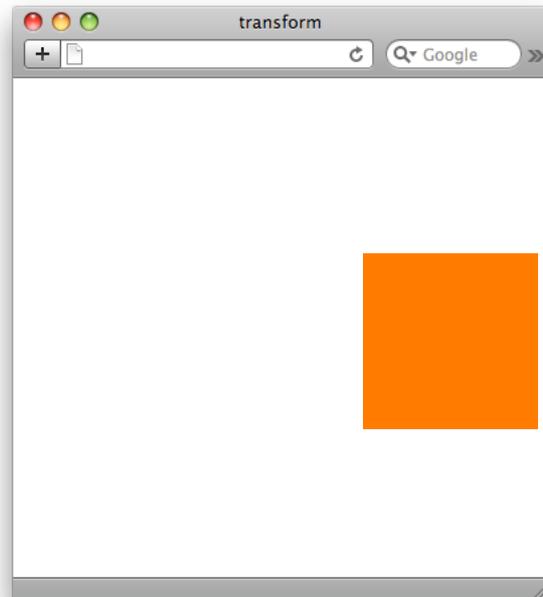
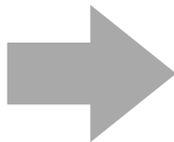
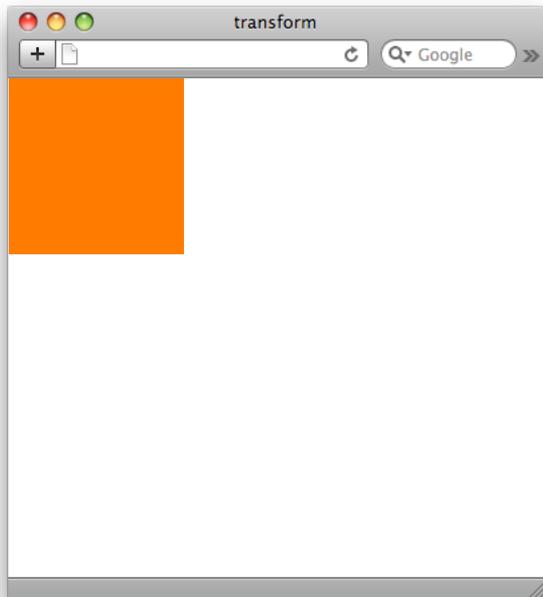
transform: scale(1.5);



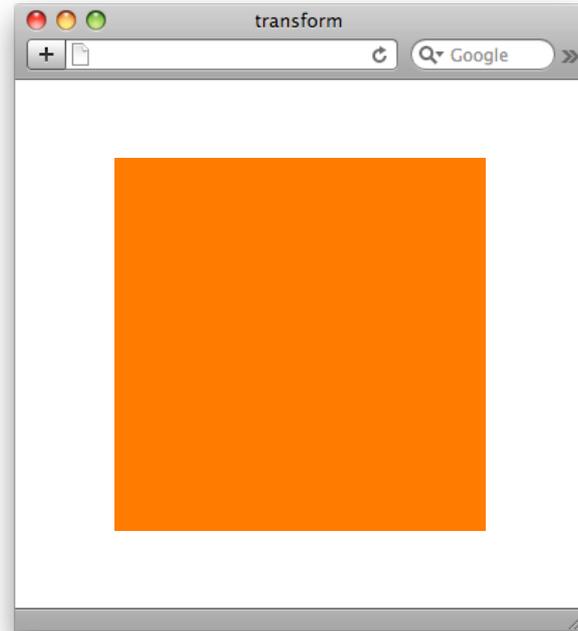
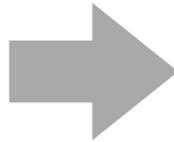
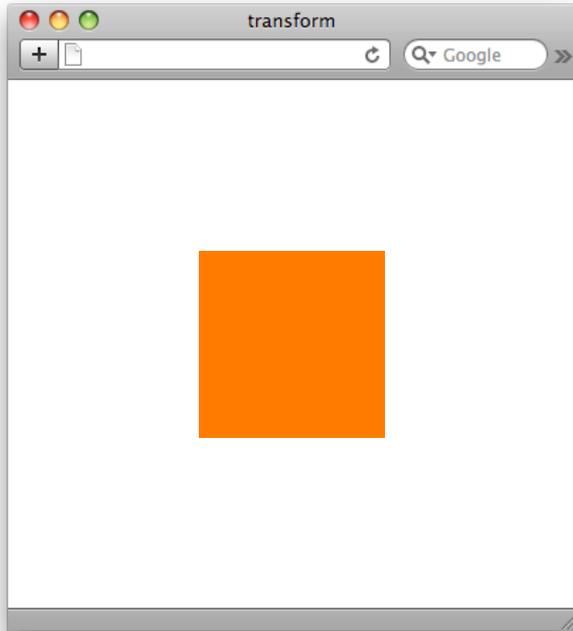
transform: rotate(45deg);



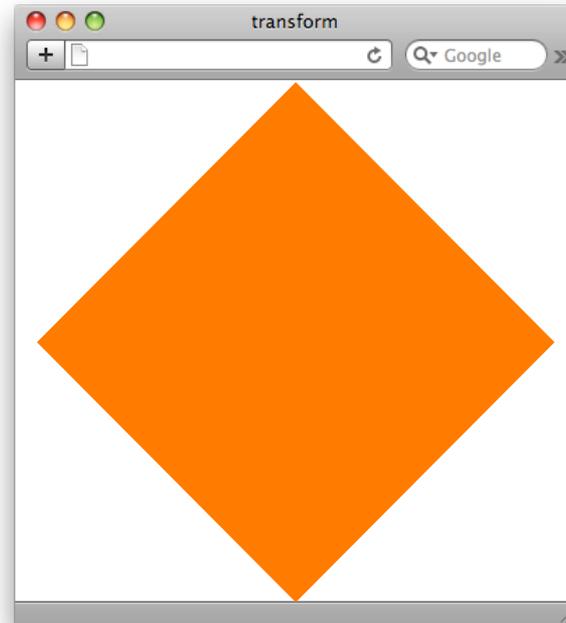
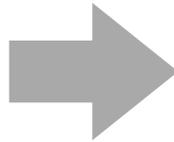
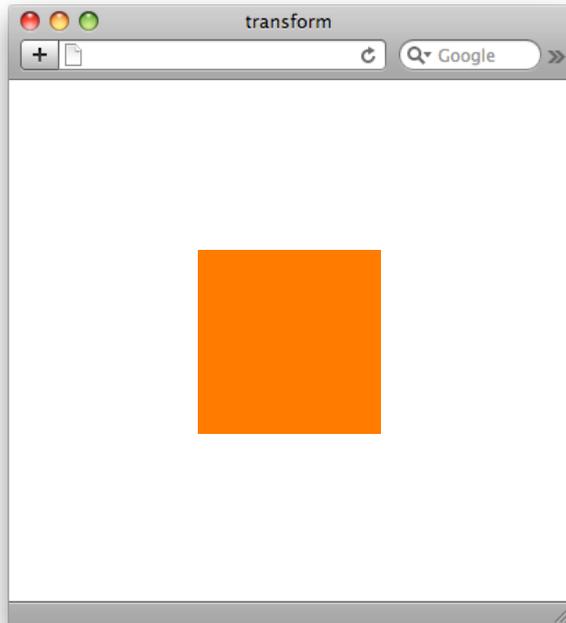
transform: translate(100px, 50px);
= position: relative; left: 100px; top: 50px;



transform: **scale(2.0);**



transform: **scale(2) rotate(45deg);**





トランジション

Demo



アニメーション

Demo

その他の 重要ポイント

1.5.1

オフラインWebアプリケーション (概要とマニフェスト)

重要度 : ★★ 2

【出題比率 : 3%】



オフラインWebアプリケーションとは？

Webアプリケーション (Webサイト) を
オフラインでも動作させる仕組み

※<http://www.w3.org/TR/html5/browsers.html#offline>



キャッシュマニフェストとは？

キャッシュするファイル、キャッシュしないファイル、
その他関連情報の指示ファイル (テキスト形式)

※<http://www.w3.org/TR/html5/browsers.html#manifests>

```
<!DOCTYPE html>
```

```
<html lang="ja" manifest="○○○.appcache">
```

```
  ~
```

```
</html>
```

- 拡張子 → **.appcache**
- MIMEタイプ → **text/cache-manifest**
- エンコーディング → **UTF-8**



キャッシュマニフェストの内容の例1

CACHE MANIFEST ←

必ず1行目に記述

CACHE: ←

styles/default.css
images/background.png

セクションヘッダ

キャッシュさせて使うファイルを指定

NETWORK: ←

comm.cgi

セクションヘッダ

常にネットから取得するファイルを指定

FALLBACK: ←

offline.html

セクションヘッダ

取得失敗時の代替ファイルを指定

SETTINGS: ←

prefer-online

セクションヘッダ

キャッシュ (モード) の設定

← 可能ならネットからファイルを取得

CACHE MANIFEST

#この行はコメントです ← 「#」で始まる行はコメント

#この行はコメントです

 #この行はコメントです ← 前にスペースを入れてもOK

styles/default.css ←

images/background.png ←

セクションヘッダを省略すると「CACHE:」

NETWORK:

* ← 「CACHE:」で指定されていないファイル全部

FALLBACK: ←

前にスペースを入れてもOK

offline.html ←

前にスペースを入れてもOK

1.4.2 メディアクエリ

重要度 : ★★★★★ 4

【出題比率 : 5%】

HTML

```
<link media="screen" . . . >
```

```
<style media="screen" . . . >
```

```
. . .
```

```
</style>
```

CSS

```
@media screen {
```

```
. . .
```

```
}
```

HTML

```
<link media="screen かつ幅が600px以上" . . . >
```

```
<style media="screen かつ幅が1024px以下" . . . >
```

```
. . .
```

```
</style>
```

CSS

```
@media screen かつ画面が縦長の状態のとき {
```

```
. . .
```

```
}
```



機器の種類 **and** (メディア特性: 値)

機器の種類 **and** (メディア特性: 値) **and** (メディア特性: 値) ...



not 機器の種類 and (メディア特性: 値) …

※条件を逆にする

only 機器の種類 and (メディア特性: 値) …

※古いブラウザ対策

メディア特性	説明	値
width	表示領域の幅 (スクロールバーも含む)	実数 + 単位
min-width	表示領域の最小の幅 (スクロールバーも含む)	実数 + 単位
max-width	表示領域の最大の幅 (スクロールバーも含む)	実数 + 単位
height	表示領域の高さ (スクロールバーも含む)	実数 + 単位
device-width	出力メディアの画面の幅	実数 + 単位
min-device-width	出力メディアの画面の最小の幅	実数 + 単位
max-device-width	出力メディアの画面の最大の幅	実数 + 単位
resolution	出力メディアの解像度	実数 + 単位
orientation	縦長・縦横同じ (portrait) / 横長 (landscape)	portrait, landscape



解像度を示す単位

dpi → **dots per inch**

dpcm → **dots per centimeter**

```
<link media="screen and (max-width: 1000px)" ... >
```

※表示領域の幅が1000px以下の時に適用

```
<link media="only screen and (min-width: 500px)  
and (max-width: 1000px)" ... >
```

※表示領域の幅が500px以上、1000px以下の時に適用

LPI-JAPAN HTML5 Professional Certification

Open the Future with **HTML5**.